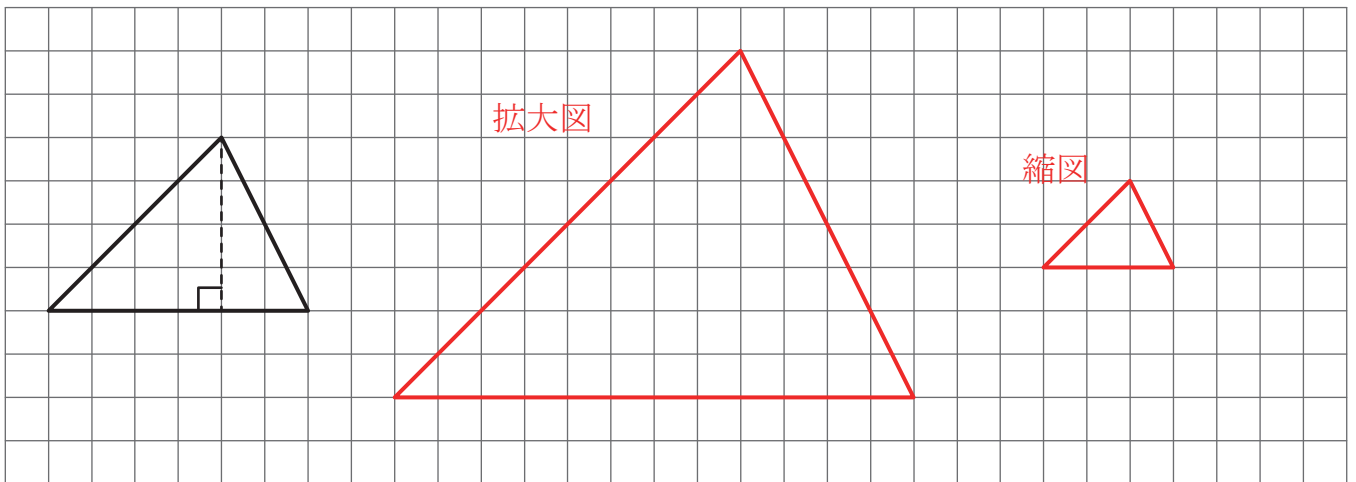


【拡大図と縮図のかき方】

- 合同な図形をかくときのやり方をもとに、辺の長さを同じ割合でのばして(縮めて)かく。
- ある点を中心にして、その点からほかの点までのきよりをのばして(縮めて)かく。

【1】 次の問題に答えなさい。

(1) 方眼を使って、次の三角形の2倍の拡大図と $\frac{1}{2}$ の縮図をかきなさい。



(2) (1) の拡大図と縮図の面積は、それぞれもとの三角形の面積の何倍か求めなさい。

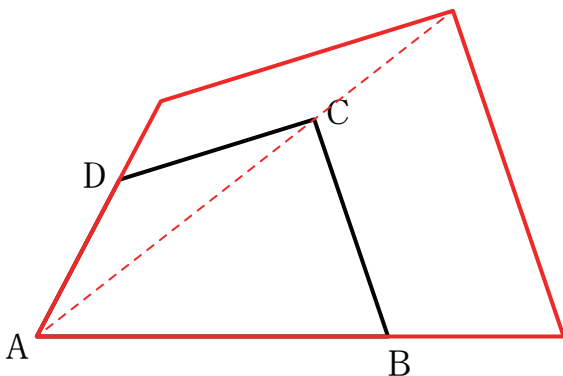
2倍に拡大した三角形は、底辺と高さがそれぞれ2倍になっているので、面積は4倍

$\frac{1}{2}$ に縮小した三角形は、底辺と高さがそれぞれ $\frac{1}{2}$ 倍になっているので、面積は $\frac{1}{4}$ 倍

答え (拡大図) 4倍 (縮図) $\frac{1}{4}$ 倍

【2】 次の四角形ABCDの点Aを中心とした1.5倍の拡大図をかきなさい。

(1)



(2)

